第10回大阪公立大学アカデミア創薬シンポジウム

共創薬拠点の 形成を目指して



^{余和7年} 1月21日(火) 13時00分開演

TKP ガーデンシティ PREMIUM 東京駅日本橋

東京都中央区日本橋 3-11-1 HSBC ビルディング

東京メトロ東西線 日本橋(東京都)駅 B1 徒歩4分 JR 京浜東北線 東京駅 東京駅八重洲中央口 徒歩7分 JR 京浜東北線 東京駅 八重洲地下街23番出口 徒歩3分 +オンライン同時配信 Zoom ウェビナー

バイオテクノロジーの急速な発展に伴い、抗体や核酸さらには細胞をモダリティとする新たな医薬品が次々と登場し、その姿は大きく変わりつつあります。このような"薬の作り方"の変化は、同時に"薬の作り手"にも変革を促すことになりましたが、近年、米国を範としたベンチャークリエーションモデルなどへの注目が集まるなか、創薬エコシステムの一員として、さまざまなステイクホルダーと連携しながら共創的な場を提供できる、アカデミアの重要性が今後より増していくと考えています。

今次シンポジウムでは、創薬に関わる産・官・学の各セクターの方々にお集まりいただき、 将来のアカデミアの果たすべき役割について皆様と一緒に考えてみたいと思います。



乾 隆 大阪公立大学 創薬科学研究所 所長 大学院農学研究科 教授



三木清香 内閣府 健康・医療 戦略推進事務局



田中伸幸 日本製薬工業協会 研究開発委員会



鳴海孝一アイパークインスティチュート株式会社



高橋知佳 塩野義製薬株式会社 R&D 人事総務グループ

対象:どなたでもご参加いただけます(参加費無料)

事前に申込み専用フォームからお申込みください https://www.omu.ac.jp/ura/contact/form_soyaku_10.html

お申込み締切:令和7年1月15日(水)

※お申込みの際の個人情報は、応募後の事務連絡、統計資料などの作成および 本学イベント情報等のご案内に使用いたします。利用目的以外の使用については、一切いたしません。 ※開催前日までに、お申込み時に登録いただいたメールアドレス宛に事務局より視聴案内をお送りいたします。 ※シンポジウムの進行時間は目安であり変更になる場合があります。

主催:大阪公立大学 研究推進機構 協創研究センター 創薬科学研究所 / 事務局:大阪公立大学 URA センター 後援:大阪府、日本製薬工業協会、一般社団法人日本臨床検査薬協会、一般社団法人日本医療機器産業連合会、一般財団法人バイオインダストリー協会

プログラム

13:00~13:05 開会挨拶

大阪公立大学 学長 辰巳砂昌弘

13:05~13:10

シンポジウムキーノート

大阪公立大学 創薬科学研究所 所長 / 大学院農学研究科 教授 乾隆

13:10~13:30

講演1「創薬イノベーションの新時代

一創薬科学研究科の設立を目指して」

大阪公立大学 創薬科学研究所 所長 / 大学院農学研究科 教授 乾隆

13:30~13:50

講演2「創薬を巡る政策動向

一次期 医療分野研究開発推進計画の検討状況一」

内閣府健康・医療戦略推進事務局 三木清香

13:50~14:10

講演3「創薬エコシステム構築のための日本製薬工業協会発 産学官連携の取組み」

日本製薬工業協会 研究開発委員会 田中伸幸

14:10~14:30

講演4「湘南アイパークにおける

iNexSシーズマッチングコンソーシアムの取り組み」

アイパークインスティチュート株式会社 鳴海孝一

14:30~14:50

講演5「研究インターンシップ制度の導入事例」

塩野義製薬株式会社 R&D人事総務グループ 高橋知佳

15:05~16:05

パネルディスカッション「共創薬拠点の形成を目指して」

[パネルディスカッション] 司会: 創薬科学研究所 特任教授 上田豊 パネリスト: 講演者ほか

16:05~

閉会挨拶

(オンライン配信はここまで)

大阪公立大学 副学長 / 学術研究推進本部長 櫻木弘之

16:10~17:10 会場参加者限定 ポスターセッション

大阪公立大学の創薬シーズをポスターにて紹介します。 講演者ほか関連研究者も多数参加予定です。

是非会場にてご参加ください。

会場ご案内

TKP ガーデンシティ PREMIUM 東京駅日本橋

〒103-0027 東京都中央区日本橋 3 丁目 1 1 - 1 HSBC ビルディング 6 階(ホール 6 C)

東京メトロ東西線日本橋(東京都)駅B1徒歩4分 JR京浜東北線東京駅東京駅八重洲中央口徒歩7分 JR京浜東北線東京駅八重洲地下街23番出口徒歩3分



